









「新しい命の誕生をココロからサポート」

4 S病棟は産婦人科病棟です。地域周産期母子医療センターであり、NICU と協働しながら地域の母子保健に尽力しています。産後ケアも受け入れており、地域と連携し赤ちゃんを取り巻く環境を見守っています。また母乳育児外来や思春期講座、メノポーズカウンセラーによる更年期外来など、外来での活動にも取り組んでいます。

スタッフの年齢層は幅広く、助産師の大半は日本助産評価機構で認証された、自立して助産ケアを提供できるアドバンス助産師です。「和」をモットーとした職場作りを土台に、各自が着実にステップアップ出来るよう先輩たちが見守り支えながら、チーム全体の力が高まっていくような人材育成を目標として、みんな頑張っています。

私たちと関わる全てのひとが、安心して最良なサポートが受けられるよう多職種で連携を取り、 チーム一丸となって皆さまをお持ちしています。

ライフサイクル其々の場面で必要とされる健康管理について、一緒に考えていく存在でありたい、そんな思いを大切にして女性と向き合っていきたいと思っています。

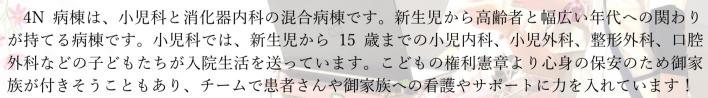






看護を学び、人として、チームとして

成長できる



消化器内科では内視鏡検査からがん治療と急性期治療から緩和ケアまで様々な治療を行っています。笑顔とコミュニケーションを大切に、一人ひとりの個別性のある看護やチーム医療を実践しています。

~NICU·GCU 病棟~

赤ちゃんとその家族を全力で支えます!

当院では、NICU6 床、GCU6 床を有しています。NICU 病棟は令和5年7月に県内10 か所目の「地域周産期母子センター」の認定を受けました。正常分娩に加えて、ハイリスク分娩や低出生体重児にも対応しています。また、医療連携により、退院後も安心して育児ができる環境の整備をしています。

新生児看護では、専門的な知識と質の高い看護が求められます。特殊性の高い看護であるため、独自の技術チェックリストにより、確実な技術習得のためのサポートを行っています。

また、児と離ればなれになることを余儀なくされるご家族に、安心していただけるようなコミュニケーションをとっています。新しい命に触れることで生命の大切さ、人と人との関わりの重要性を学ぶことが出来ます。











私たちの病棟は、心筋梗塞・狭心症・心不全・不整脈など様々な循環器疾患の患者さんが入院します。急性期~退院支援と幅広く学び、看護を提供することができます。多職種と定期的なカンファレンスを行い、個別性のあるケアを提供できるよう連携しています。退院後の日常生活指導も重要であり、入院中からの指導と共に月2回、退院した患者さんを対象に心不全教室を開催し、継続看護にも力をいれています。

スタッフは若い世代の看護師が多く、チームワークと元気が推し の病棟です!





5 N · 5 E 病棟

血液内科、神経内科・循環器内科、糖尿病内科・総合診療科の病棟であり、内科全般を学び実践することができます。また脳梗塞等急性期看護から糖尿病指導等慢性期看護、そして 各疾患回復期看護から緩和ケアまでの全ての看護実践を行うことができます。援助・指導等 多くの看護技術も磨き続けることができる病棟です。

在院日数が比較的長い病棟であり、一人の患者さんと接する時間も長いため、その患者さんの個別性を捉え、ニーズに合わせた看護実践ができるように心がけています。退院支援・調整を必要とする患者さんも多く、ご家族の方との関わりも大切にしています。

高齢の患者さんも多く、看護介入が必要な方が多く入院しており、協力体制も必要になるため、チームワークの良い明るい病棟です。また医師や薬剤師・医療ソーシャルワーカー・リハビリ等多職種連携の実践も出来ています。2024年度は院内看護研究発表会でベストチーム賞を受賞しました。

5 E (緩和ケア)病棟が7月より再開となりました。

緩和ケアに関しても良いチームワークが取れており、患者さんや

ご家族一人ひとりにとって少しでも苦痛が和らぎ、より良い入院生活ができるように援助していきたいと思っております。



肺(High)Speed&肺(High)Sense of Security&肺(High)Quality

6S 病棟









6S 病棟は、呼吸器外科・口腔外科・耳鼻科の患者さんが多く入院される病棟です。

手術、抗がん剤治療、症状緩和と様々な目的の異なる患者さんに接しながら

私たちも一緒に患者さんと考え、最善の治療が受けられるようにサポートしています。

抗がん剤治療では、入退院を繰り返して治療する患者さんが多く、入院での不安の軽減が

できるよう薬剤師・医療ソーシャルワーカー・栄養科・リハビリテーション・臨床工学技士・



臨床心理士と協力しながらサポート体制 を整えています。

若い世代のスタッフが一番多く活躍中。

どの病棟より笑顔に自信があります!!!

6N 病棟

6N 病棟は呼吸器内科の病棟です。肺癌に対する化学療法、放射線治療や肺炎、間質性肺炎等呼吸器疾患の患者さんが多く入院しています。陰圧室があり結核や感染症の患者さんが入院することもあります。重症の呼吸器疾患患者さんには人工呼吸器の管理が重要となることもあり人工呼吸器の管理や看護についても学ぶことができます。化学療法室での業務もあり化学療法について多く学ぶことができます。スタッフが働きやすい、相談しやすい明るい雰囲気を心がけています。









₩ HAPPY SMILE 6N ₩

7S 病棟

活き活きと活躍ができる アットホームな病棟

外科系混合病棟として5つの診療科の患者さんが入院しています。 1日あたりの手術件数も多く、経験を通して幅広い看護を学ぶことができます。 患者さんに最適な看護ケアができるようスタッフ一丸となって日々取り組んでいます。

整形外科率引や各種装具、



眼科 白内障 · 硝子体手術等

泌尿器科

ストーマケア、 ダヴィンチ手術 化学療法、放射線療法

形成外科皮弁、

インプラント 眼瞼下垂手術等

皮膚科

褥瘡・潰瘍・ 熱傷の管理や 処置方法等





専門性を活かしながら協力し合える病棟



7N病棟は消化器外科、乳腺外科、脳神経外科の病棟です。手術を目的とした患者さんが

多く、周手術期の看護や退院に向けての支援をしています。病気の発症から最期まで、特殊

な検査・処置があり、幅広い知識・技術が必要となります。また脳卒中リハビリテーション

看護認定看護師やストーマ排泄リハビリテーションなどの有資格者も

おり、専門的な看護を提供しています。 7 N 病棟は看護師だけでなく

医師、コメディカルなどと協力しチーム医療を実践しています。楽しく

看護ができ、多くの事が学べるとてもやりがいのある病棟です。



2023年度看護研究発表会でベストチーム賞受賞しました

春日部市立医療センター手術室・放射線科チームが大切にしているのは 「チーム力を活かし、患者さんにとって安心・安全な医療を提供すること」です。

手術室·放射線科

患者さんが安心して手術が受けられるように術前説明やカンファレンスを行い、患者さんひとりひとりに合わせた看護の 提供に努めています。手術後には術後訪問を積極的に実施しており、手術を終えられた患者さんにねぎらいの言葉を 綴ったメッセージカードをお渡しています。患者さんからの感謝の言葉は、私たちにとって大きな励みとなります。また、私 たちが実践した看護について、振り返りを行い日々のよりよい看護に繋げています。

様々な診療科や新しい手術に対応するため、多くの専門的知識・技術が求められます。教育体制にも力を入れ、新人からベテランまでそれぞれがスキルアップを図り、患者さんに安全・安心な手術が提供できるように努力しています。



ICU (HCU)

HCU は、心筋梗塞や心不全などの循環器疾患や大きな手術後の患者さんが入室されます。 患者さんの苦痛ができるだけ最小限で、一日も早い回復に向かうように多職種と連携し、安全 な看護の提供に努めています。またアンギオ室・内視鏡センターの検査の看護も行っています。 新人から経験豊富な看護師が揃い、高度な医療を迅速で正確に提供するため、日々の学び とスタッフ同士《お互い協力し合い、尊重し合うこと》を大切にしています!!



★外来は一期一会を大切にしています★

地域に密着した専門性の高い医療を提供するための窓口となる部署です。緊急性の高い処置から慢性期にも対応できる幅広い看護スキルが必要であり、多職種との連携が不可欠です。

また、看護外来では専門性の高いスタッフが患者さんやご家族が抱える様々な困難について、相談・指導等ケアを行い療養生活を支援しています。

